

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	女28
----------	-----

年月日	2023 年 3 月 26 日 (日)
大会名	令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	大分高等学校										白梅学園高等学校										B
都道府県		市町村		会場		回戦															
岐阜県		岐阜市		岐阜メモリアルセンター で愛ドームAコート												3回戦					
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- コフスト	A	B							
7m得点/総数		A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数									
		1/2		1	2 前	3	1	2 後	3	2/2											
		0326		1911			1314		1625												

No.	大分	G	W	2'	D	DR	No.	白梅学園	G	W	2'	D	DR
1	阿波野夢叶						1	石黒櫻子					
2	佐藤日菜子						2	佐茂春陽	8				
3 C	古賀美陽	8					3	福田舞希	4				
4	若林璃音						4	木尾珠里奈	6				
6	塩津美空						5	井上咲稀	1				
7	友春乃	1					6	長谷川凜	5				
8	外口彩奈						7	山田くるみ	1				
9	高山遥奈	1		1			8	南夢乃					
10	塩津心美	1		1			9	渡井花音					
11	末廣涼	1					10	熊谷悠帆	1				
12	菱川菜由子						11	高野ひなた	1				
13	羽田千紘	3		1			12	多田陽南子					
14	鶴紫緒梨						13	篠宮梨心	1				
15	入田夏凜						14	塩釜優衣					
17	松本美桜						17 C	市橋菜々子	4	1			
A	瀧元泰昭						A	須川文敬					
B	杉安優太						B	榎本満里奈					
							C	田中久樹					
							D						

A	チーム役員 A 署名										B
---	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	林 るうな	今井 啓輔		
TD	梅木 信男	古川 英樹		
MO	北嶋 浩			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	28	女子 [③]
----------	----	-------------

令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月26日 (日)	会場	岐阜メモリアルセンター で愛Aコート		
種別	女子	回戦	3回戦		
Aチーム名			Bチーム名		
大分高等学校			白梅学園高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
15	6	前半	16	32	
	9	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評		記載者氏名	奥村 誠		
<p>大分の3-2-1ディフェンスに対し、白梅は正確なパスワークからNo.4木尾のカットインシュートやNo.6長谷川のサイドシュートなどで次々に加点していく。一方大分は白梅の6-0ディフェンスに対し、No.3古賀のステップシュートやカットインシュートで得点するも中盤以降は1点に抑えられ、16対6で白梅リードで前半が終了した。</p> <p>後半、大分はNo.3古賀のカットインシュート、No.13羽田のサイドシュートで食い下がるも、白梅のディフェンスを崩せず苦戦を強いられる。白梅はNo.2佐茂やNo.17市橋のサイドシュートなどで終始主導権を握り、32対15の大差で勝利した。</p>					